

令和7年度 水道施設の耐震化の状況(速報値)

令和8年5月11日現在

はじめに

平成23年10月3日に「水道法施行規則の一部を改正する省令」が公布され、水道事業者が水道の利用者に対して、水道施設の耐震性能及び耐震性の向上に関する取組み等の状況を年1回以上、情報提供することが義務付けされました。

また、三郷市水道事業では、令和3年度に「第3次三郷市水道事業基本計画(改定版)」を策定し、目標年度(令和12年度)における水道施設の耐震性向上に関する目標を設定しました。

三郷市水道事業における耐震化状況(令和7年度末)について、次のとおりお知らせします。

①配水管路の耐震化の状況

年度	管路総延長 (km)	耐震管延長 (km)	耐震化率 (%)	令和12年度目標値 (%)
令和7年度	608.2	275.7	45.3	60.0



災害に強い水道を目指し、管路の耐震化を進めています。
※耐震管・・・地震による地盤の変動に対して管路の抜け止め・伸縮性能を有した管。

②配水池の耐震化の状況

年度	配水池総容量 (m^3)	耐震化済配水池容量 (m^3)	耐震化率 (%)
令和7年度	34,000	30,000	88.2

※北部浄水場の配水池容量 10,000 m^3 (耐震化済)
北部第二配水場の配水池容量 20,000 m^3 (耐震化済)
中央浄水場の配水池容量 4,000 m^3 (耐震化未整備)



北部浄水場 ステンレス製配水池



北部第二配水場 PC配水池

地震等の災害時において、配水池内に貯められた水道水で応急給水活動を行うことから、浄水場や配水場の配水池には耐震化が必要となります。

③浄水施設の耐震化の状況

浄水施設の耐震化の状況

年度	計画浄水能力 ($\text{m}^3/\text{日}$)	耐震化済浄水能力 ($\text{m}^3/\text{日}$)	耐震化率 (%)	令和12年度目標値 (%)
令和7年度	8,400	0	0	62.6

※北部浄水場の計画浄水能力 $5,258\text{m}^3/\text{日}$ (認可届出値)
中央浄水場の計画浄水能力 $3,142\text{m}^3/\text{日}$ (認可届出値)

三郷市で配水している水は、県が管理している浄水場(耐震化済)の水道水が約8割、市内の井戸水を市が管理している浄水施設で浄水処理した水道水が残りの約2割となっています。



北部浄水場 着水井・塩素混和池



北部浄水場 ろ水機

浄水場の浄水施設は、深井戸から取水した地下水を水道水に浄水するために必要な施設です。県からの送水が途切れるような災害時においても、市内への給水を継続するために大切な役割を果たします。